

「北総生きもの研究会」

総会議案

0. みなさんからの一言

(1年間終わってどう感じたか。感想。これからやっていきたいことなど。)

堺(初)：色々な刺激を受けて嬉しかった。今後も 省くものは省きながら色々な植物、コケ、カエルなど勉強したい。

新見：長谷川先生から習ったこと、物の見方、考え方を学んだ。でも、どんどんつまんでいき、自然生きもの調査員となってしまうのはどうかと思う。自然については、普及活動に力を注ぎたい。仕事が忙しいし、今の自分の生活が一番大切なのでこれからの活動は難しい。

齋藤：植物が好き。動かないものを相手にしていきたい。

坪井：北総生きもの研究会は、名前負けしていると思う。

みんなと一緒に楽しい1年だったけれど、物忘れがひどくて研究などは一切できない。1年間、細かいもの(コケ、地衣、バッタなど)が多かったと思う。これからは、目的を持たずに動植物に親しんでいきたい。

堺(義)：退職後、この会に参加して色々な知恵つけていただいた。覚えるのが大変。でも、頭の活性化になり毎晩やることがあって嬉しい。

岩本：今までは植物だけしか目がいかなかったが、鳥、虫などにも目がいくようになった。平田先生についていくチャンスなので興味の赴くままに憶えていきたい。興味の無いものから身を引いていく。

寺園：虫愛する母親として、変人扱いされていたが、この会でうれしく楽しい1年だった。水辺の生きもの、湧水をやりたい。

坂巻：刺激を受けながら勉強できた。地元を中心にやっていきたい。

緒方：色々やっていて、何でもやりたいけれど、絞らないとダメかな。水辺、クモなども楽しいが、動かないものもいい。細く短くついていきます。

米田：1年間、幅広く教えてもらった。

ホオジロ調査、学生さんとも歩いて楽しかった。耳が悪くて大変で、聞きなれない声を聞いて「あれは、何の鳴き声ですか？」と尋ねて、「自転車のブレーキの音です」といわれた時には驚いてしまった。楽しかったけれど幅広かったらついていけない。年に1つづつでも覚えていけたら・・・と思う。

森田：1年間色々やって自分でも感心している。楽しかった。チャレンジできたところと遣り残したところがある。フィールドに出て回れる時間がもっと欲しい。

カワセミとブレーキの音は似ているというか、イコルールでしょう・・・。
相馬(な)：1年間、色々な人に相談してここまで来た。本当に感謝している。

これから、クモ講座があるので出席していただけたら嬉しいです。

中條：活動的にはみなさん、よく活動していて活力があってよかった。

連絡の時、件名に開催日時を入れてもらいたい。

途中から会に入って、連絡をもらうのが難しかった。

矢野：自分自身の生活スタイルが変わったので、参加できなくて足踏み状態の1年だった。気持ちはあっても足踏みが続きそうだが、自分もどうしたらいいか色々な事に目を向けていきたい。

子どもたちと一緒に生きものをみてみたい。

1. 開会

2. 議長選出：森田さん

3. 議案1 2006年度活動報告：

全部で90件以上の活動をしました。

4. 議案2 2006年度収支決算：承認

寄付金の決算額29,300については、宴会の残金。

5. 議案3 武西・谷田の進捗状況と今後について（長谷川先生）

北総里山クラブの一員として 北総生きもの研究会の活動方針を骨子案として出す

6. 議題4 ちば生物多様性県民会議について（長谷川先生）

議案3. 4. に関しては、北総里山クラブ記録 第11号 2007.6.9.参照
タイムスケジュール：6月24日 プレ タウンミーティング
7月20日 第2回タウンミーティング
7月24日（県民会議）

7. 議案5 2007年度活動計画（案）：追加事項

2008年3月15,16日 トウキョウサンショウウオ観察会
於：千葉市少年自然の家 担当：長谷川先生

8. 議案6 2007年度予算(案): 承認

9. 議案7 2007年度役員選出:

代表: 長谷川先生 事務局: 森田・相馬(な)

会計: 矢野 会計監査: 寺園

*事務局は3人体制の方がよいので、一緒に事務局をやってもよいと思われる方は事務局まで連絡ください。

10. 議案8 その他

11. 代表あいさつ

配布資料『北総生きもの研究会の活動指針』

『北総生きものマップ』

『養成講座 初心表明』

12. 閉会

2007年6月11日 16:00~

「けやき台集会所」

10. 議案8 その他

【今後の予定】

1) 2007.6.21(木) もしくは2007.6.26(火)

10:00-15:00 (千葉県立中央博物館)

●地衣類コース: 原田先生

- ・顕微鏡での地衣類観察
- ・地衣類の標本作り
- ・地衣類標本庫見学
- ・午後、長谷川先生出席(6/26)

*各自用意: 地衣類の採取(手のひら大、15cm×10cm)

採取日、採取地を記入してくる

決定: 6月26日(火) 参加者: 7名

出席率が高い方で決めます。(総会時に確認)

2) 2007.7.5(木) 10:00-15:00 (千葉県立中央博物館)

●蘚苔類コース: 古木先生・顕微鏡での蘚苔類観察

- ・ 蘚苔類の標本作り
 - ・ 蘚苔類の標本庫見学
 - ・ 斎木先生との打ち合わせ
- (時間的に余裕があれば維管束植物の標本庫見学)

決定： 参加者：9名

3) 2007.7.14 (土) 午後 (福祉センター)

●クモ講座・クモ調査 (谷田：464R北側)

講師：加藤輝代子 (東京環境工科専門学校)

<クモ講座について>

講座テーマ (案)・「クモ概論」

(案)・「白井市のクモについて」

実習は、“クモゲーム”を行います。

谷田の原っぱで、クモを探してみるゲームを予定しています。

子どもから大人まで楽しめますので、友人、知人を誘って参加していただけると幸いです。

参加者：14名 (会以外の参加者歓迎します)

4) 2007.7.21 (土) 午前～ (手賀沼親水広場) (1日)

●水生生物実習・講座

講師：須藤雅彦 (手賀沼親水広場所長)

テーマ：「案 手賀沼周辺の環境を知ろう」

午前：手賀沼での実習 (胴長着用して手賀沼で水生生物の観察)

午後：講座「案 手賀沼流域の周辺環境と水環境について

ー現状と課題ー」

参加者：11名 (胴長L3、M8)

会以外の参加者も歓迎します。連絡は事務局まで)

~~2007.7.22 (日) 午前～ (手賀沼親水広場) (1日)~~

~~●水生生物調査 (金山落) (1日)~~

~~講師：未定~~

~~テーマ：「金山落の水生生物調査」~~

~~午前：調査~~

~~午後：まとめ (保健福祉センター)~~

中止。体力的に無理があるので 21日のみ。延期

5) 2007. 8. 20 (月) 13:30- (福祉センター・谷田)

●バッタ講座・観察

講師：内田正吉 (白井市環境調査専門委員)

バッタ講座「バッタから見た白井の自然環境について」

観察場所：谷田 (464R 北側) のバッタ

昼のバッタ調査に決定

6) 2007. 9. 29 (土) (福祉センター・谷田)

○バッタの観察会 10:00-15:00: しろい環境塾

(雨天時 2007. 9. 30 日)

講師：内田正吉 (白井市環境調査専門委員)

観察場所：谷田 (464R 北側) のバッタ

●夜の鳴く虫観察 18:00-20:00

講師：内田正吉 (白井市環境調査専門委員)

観察場所：武西 (464R 南側) のハトの原

雨天中止

7) その他

①指標種調査の方向性と充実

(内容、担当、コメント、調査していない場所)

②会員名簿について

(担当：齋藤さん)

メールアドレス、携帯番号、について

電話、ファクス、アドレス、住所のみ記載し、会員に配布予定。

※記載不可の方は事務局まで連絡して下さい。

③係り (環境フォーラム実行委員など)

担当してくれる人いませんか?

..... 立候補なし

長谷川先生が出席

先生が出られない時は、事務局内でカバー。

④地図の管理について

継続審議

市の環境課においてはどうか?

..... 事務局保管のほうがいい

⑤会場とりについて

継続審議

市にとってもらうようにしたらどうか?

..... 自分たちでやっていく方向で考えたらどうか

